

# 連立方程式の解き方 (1)

## 2元1次方程式

2つの文字をふくむ1次方程式を**2元1次方程式**という。

(例)  $2x - 3y = 4$

2元1次方程式を成り立たせる2つの文字の値の組み合わせを、その2元1次方程式の**解**という。

2元1次方程式の解はいくつもある。

## 連立方程式

方程式を組にしたものを**連立方程式**という。

(例) 
$$\begin{cases} 2x - y = 1 \\ x + y = 5 \end{cases}$$

組にした方程式を両方とも成り立たせる文字の値の組を、その連立方程式の**解**といい、解を求めることを連立方程式を**解く**という。

【1】 次の問いに答えなさい。

(1) 方程式  $2x - y = 1$  を満たす  $x, y$  の値の組を求め、表を完成させなさい。

$x$	0	1	2	3	4	5	6
$y$							

(2) 方程式  $x + y = 5$  を満たす  $x, y$  の値の組を求め、表を完成させなさい。

$x$	0	1	2	3	4	5	6
$y$							

(3) (1), (2) の表から、次の連立方程式の解を求めなさい。

$$\begin{cases} 2x - y = 1 \\ x + y = 5 \end{cases}$$

答え \_\_\_\_\_

【2】 連立方程式 (1), (2) の解を、① から ④ の  $x, y$  の組から選び、記号で答えなさい。

(1) 
$$\begin{cases} 2x + 2y = 2 \\ x - y = -5 \end{cases}$$

(2) 
$$\begin{cases} 2x - 3y = -6 \\ -x + y = 1 \end{cases}$$

①  $x = 2, y = 1$

②  $x = 3, y = 4$

③  $x = -2, y = 3$

④  $x = 3, y = -1$

答え (1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_